



社長メッセージ

私たちの存在意義(パーパス)を見つめ直し、
自分たちがなすべきことは何か、
お客様から期待されていることは何か、を考えました。

代表取締役社長執行役員

牛腸 栄一

はじめに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方々ご家族の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、感染拡大防止や治療などに日々ご尽力されている保健機関、医療従事者の皆様に深く敬意を表し、感謝申し上げます。

2020年、世界は新型コロナウイルス感染拡大の渦中に呑み込まれ、社会に未曾有の混乱を引き起こし、経済に大きな影響を与えました。わが国においても学校の休校要請、東京オリンピック・パラリンピックの延期、緊急事態宣言の発出などにより、人々の暮らし方や交わり方、価値観、企業での対応などに大きな変化をもたらしました。

私たちは菓子・アイスクリームの製造、販売に携わる企業として、徹底した衛生管理と、従業員やお取引先様、関係者の皆様の感染防止に最大限の対策を講じた上で、製品の安定供給に努めてまいりました。原材料の供給や、物流、販売など多くのお取引先様、関係者の皆様のご尽力によるものであり、心より感謝申し上げます。

これから社会が新型コロナウイルスとの共存・共生を図る上で、私たちもこの大きな変化に適応していかなければなりません。それは主にお客様の価値観の変化への対応と、従業員の働き方の変化への対応です。

外出自粛の期間中に、お客様から多くの励ましのお便りを頂戴しました。家で子どもからお年寄りまで一緒にお菓子やアイスを食べると楽しく癒される。つらい仕事もリフレッシュできた。子どももストレスがたまる中で、おいしそうに食べる姿に微笑ましくなった、などの内容でした。これは当社のミッションであります「私たちはみなさまから愛され、信頼される、よりよい製品やサービスを提供し、世界中の人々の豊かな暮らしに貢献します。」の実践そのものです。そのため、いま一度私たちの存在意義(パーパス)を見つめ直し、自分たちがなすべきことは何か、お客様から期待されていることは何か、を考えました。そしてお菓子やアイスにできること、すなわちそれらが持つ根源的な価値であり、かつこれからの新しい生活様式

にも貢献できる価値を最大限伸ばそうと、取り組みを開始しています。これは当社のESG中期目標にもあるように、更なる品質の向上であり、健康な生活への貢献であり、環境への配慮と社会との共存に密接に関わるものです。

また新型コロナウイルス感染拡大の影響は、私たちの働き方を強制的に変えさせました。当社では感染拡大防止と従業員とその家族の安全と健康のため、在宅勤務や時差通勤、またWEB会議の活用を行ってまいりました。緊急事態宣言の解除後もそれらを継続して推進し、加えて新たな勤務体系の仕組みを取り入れ、より働きやすい職場環境の風土改革を行うなど、生産性の高い働き方と、ESG中期目標にある従業員の働きがいの向上の両面に取り組んでいきます。

ESG中期目標については、新たに「歯と口の健康への貢献」を加えました。「キシリトールガム」の普及による「むし歯のない社会へ」という世の中の課題解決への貢献を今後も推進してまいります。「キシリトールガム」は、甘いものはむし歯の原因になるというこれまでの常識を覆したイノベーションによるCSV(共通価値の創造)の代表的な商品です。目標を新たにすることにより、イノベーションにチャレンジし続けて、新たな価値を提供するという当社の姿勢(ロツテノベーション)を明確に示します。

不透明感を増す世の中において、お菓子・アイスにできることを「ロツテノベーション」によって具現化し、人々に笑顔と豊かな生活をお届けするとともに、すべてのステークホルダーの皆様とともに、サステナブルな社会と環境の実現に取り組んでいきます。

2020年10月

代表取締役社長執行役員

牛腸栄一